

◇長岡工業高等専門学校 機械工学科 教員  
(准教授または助教)の公募◇

職名・人員 准教授または助教 1名

所 属 機械工学科

任用予定年月日 令和7年3月1日以降なるべく早い日

専門分野 機械工学, または機械工学と他分野の複合・融合  
分野

担当科目 材料工学分野の専門科目, 学生実験・実習, 学  
科・専攻科での研究指導, 低学年基礎科目

応募資格・条件

- (1) 学士課程相当の材料工学分野の授業を担当できる方
- (2) 当該専門分野について, 研究又は実務上, 優れた知識  
と能力及び実績を有し, 着任後も熱意をもってそれら  
を推進できる方
- (3) 心身ともに健康で, 高等専門学校の教育・学生指導(担  
任, クラブ顧問, 寮生指導等を含む)にも理解と熱意が  
あり, かつ, 国際交流活動にも意欲のある方
- (4) 35歳以下(令和6年度末)で博士の学位を有する方, ま  
たは着任までに取得見込みの方(「雇用対策法施行規則」  
第一条の三第1項三号のイ適用により, 長期継続によ  
るキャリア形成を図る必要があるため.)

任 期 定めなし。ただし, 博士の学位取得見込みの方は,  
1年間の任期付き採用となり, 任期中に学位を取  
得した場合は, 任期を付さない教員となります。

応募締切日 令和6年10月31日(木)

提出書類 (1) 履歴書(写真貼付のこと)

(2) 個人調書 —— 本校所定の様式

(3) 論文・著書等一覧(論文, 著書, 口頭発表,  
指導実績, 教育関係研究発表, 各種資格等を  
項目別に記載) —— 本校所定の様式

(4) 教育・研究活動等調書 —— 本校所定の様式

(5) 主要論文・著書3編以内(各2部, コピー可)

(6) 主要論文・著書等の概要(それぞれ800字程  
度) —— 本校所定の様式

(7) 着任後の教育・研究についての抱負を1,200字  
程度にまとめた書面(A4版用紙により作成)

(8) 応募者に関する意見を求めることができる方  
(2名)の氏名と連絡先, 本人との関係

※本校所定様式とあるものについては, 本校ホームページ内  
教員公募のお知らせから取得して下さい。

(<https://www.nagaoka-ct.ac.jp/college-info/employment-info/>)

選考方法 第1次選考: 書類審査

第2次選考: 第1次選考合格者を対象に面接及び  
模擬授業を実施

面接等に関わる交通費等は応募者負担とします。

書類の提出先 〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地  
長岡工業高等専門学校 総務課人事係  
☎ 0258-34-9313

E-mail: [jinja@nagaoka-ct.ac.jp](mailto:jinja@nagaoka-ct.ac.jp)

問合せ先 長岡工業高等専門学校 機械工学科長

池田富士雄 ☎ 0258-34-9203

E-mail: [ikedaf@nagaoka-ct.ac.jp](mailto:ikedaf@nagaoka-ct.ac.jp)

※書類の提出は, 郵送の他, E-mailでも受け付けます。受  
領後返信メールを送信しますので, もし数日しても届かな  
い場合は電話で問い合わせして下さい。書類を郵送する場合  
は簡易書留とし, 封筒に「機械工学科教員公募書類在中」  
と朱書して下さい。なお, 提出書類は原則として返却しま  
せんが, 返却を希望する場合は, 切手を貼付けした返信用  
封筒を同封して下さい。

その他 (1) キャリア形成を支援する観点から, 他の国立  
高等専門学校へ人事交流により異動することが  
あります。

(2) 応募者に関わる個人情報本校の教員選考の  
ためのみに使用するものであり, 第三者に提  
供または公表することはありません。

◇大阪大学大学院工学研究科マテリアル生産科学専攻  
教授公募(二名)◇

募集人員 教授2名(内訳は下記のとおり)

・材料物性学講座担当教授 1名

・材料エネルギー理工学講座担当教授 1名

応募締切 2024年9月26日(木)必着

着任時期 2025年4月1日(以降できるだけ早い日)

応募方法 郵送または電子メール

\*詳細については下記公募URLを参照下さい。

材料エネルギー理工学講座教授公募

和文 [https://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/topics/offering/  
21003/](https://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/topics/offering/21003/)

英文 [https://www.eng.osaka-u.ac.jp/en/topics/offering/  
21009/](https://www.eng.osaka-u.ac.jp/en/topics/offering/21009/)

材料物性学講座教授公募

和文 [https://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/topics/offering/  
21006/](https://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/topics/offering/21006/)

英文 [https://www.eng.osaka-u.ac.jp/en/topics/offering/  
21011/](https://www.eng.osaka-u.ac.jp/en/topics/offering/21011/)

集 会

◇レアメタル研究会◇

■主 催 レアメタル研究会

■主 宰 者 東京大学生産技術研究所 教授 岡部 徹

■協 力 (一財)生産技術研究奨励会(特別研究会 RC-40)

■共 催 東京大学マテリアル工学セミナー

レアメタルの環境調和型リサイクル技術の開発  
研究会

東京大学生産技術研究所 持続型エネルギー・  
材料統合研究センター

東京大学生産技術研究所 非鉄金属資源循環工  
学寄付研究部門(JX 金属寄付ユニット)

- 協賛 (公社)日本金属学会 他
- 開催会場 東京大学生産技術研究所  
An棟2階 コンベンションホール  
〒153-8505 東京都目黒区駒場 4-6-1  
(最寄駅: 駒場東大前, 東北沢, 代々木上原)
- 参加登録・問い合わせ: 岡部研 学術専門職員 宮崎智子  
(参加登録: okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp)  
(問い合わせ: tmiya@iis.u-tokyo.ac.jp)

#### 《2024年度 レアメタル研究会等の今後の予定》

- 第112回 2024年9月27日(金) (2024年度 第2回)
- 第113回 2024年11月15日(金) (2024年度 第3回)  
★チタンシンポジウム(第8回)★(合同開催)  
(関連イベント: 2024年11月22日(金)★日本学術会議主催  
公開シンポジウム★)(会場: 日本学術会議講堂)
- 第114回 2025年1月10日(金) (2024年度 第4回)  
★貴金属シンポジウム(第12回)+新年会★(合同開催)
- 第115回 2025年3月21日(金) (2024年度 第5回)

#### 令和6年度 レアメタル研究会のご案内

(2024.6.28現在)

- 第112回 2024年9月27日(金) 14:00~  
An棟2F コンベンションホール  
リアル講演会+講演のネット配信(Zoom Webinar & YouTube)のハイブリッド研究会  
テーマ: バッテリーメタルの現状と将来  
午後2:00~ 講演【敬称略】

- ・レアアース, リチウム, ニッケルなどの現状と将来展望  
(仮)(60分)  
豊田通商株式会社 金属資源部 技術チーム チームリーダー  
(兼)リバースサプライチェーン事業部 バッテリー3Rグループ  
守山 武
- ・バッテリーメタルの現状と将来(40分)  
東京大学 生産技術研究所 教授 岡部 徹
- ・コバルトの現状(資源, 製錬, 用途)と将来展望について  
(仮)(60分)  
東京大学 生産技術研究所 特任教授 黒川晴正  
<このあと総合討論を予定>  
午後6:00~  
研究交流会・意見交換会 @An棟2F ホワイエ

- 第113回 2024年11月15日(金) 14:00~  
An棟2F コンベンションホール  
★チタンシンポジウム(第8回)★(合同開催)  
リアル講演会+講演のネット配信(Zoom Webinar & YouTube)のハイブリッド研究会  
テーマ: チタンの現状と将来  
午後2:00~ 講演【敬称略】

- ・チタンの現状と将来(仮)(60分)  
株式会社 大阪チタニウムテクノロジーズ 代表取締役社長  
川福純司
- ・チタンの製錬プロセスについてのこれまでの研究とこれから挑戦したいこと(仮)(40分)  
岩手大学理工学部 助教 関本英弘
- ・溶融チタンから低酸素濃度のチタンを直接製造する革新的  
技術の開発(仮)(40分)  
~チタン製品の爆発的普及へと期待~  
東京大学 生産技術研究所 教授 岡部 徹
- ・当社チタン事業の変遷(仮)(60分)  
東邦チタニウム株式会社 常務執行役員 チタン事業部長  
三戸武士

<このあと総合討論を予定>午後6:00~  
研究交流会・意見交換会 @An棟2F ホワイエ

レアメタル研究会ホームページ

[https://www.okabe.iis.u-tokyo.ac.jp/japanese/rc40\\_j.html](https://www.okabe.iis.u-tokyo.ac.jp/japanese/rc40_j.html)

◇東京大学 生産技術研究所  
非鉄金属資源循環工学寄付研究部門  
(JX 金属寄付ユニット)主催  
産学連携と人材育成に関するシンポジウム◇

- 主催 東京大学 生産技術研究所 非鉄金属資源循環  
工学寄付研究部門(JX 金属寄付ユニット)
- 協力 (一財)生産技術研究奨励会(特別研究会 RC-40)
- 共催 レアメタル研究会  
東京大学マテリアル工学セミナー  
レアメタルの環境調和型リサイクル技術の開発  
研究会  
東京大学生産技術研究所 持続型材料エネルギー  
インテグレーション研究センター
- 協賛 (一社)軽金属学会 他
- 開催会場 東京大学 生産技術研究所 An棟2F コンベン  
ションホール 〒153-8505 目黒区駒場 4-6-1  
(最寄駅: 駒場東大前, 東北沢, 代々木上原)
- 会費 参加費(シンポジウム)無料
- 参加登録・問合せ 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門ホ  
ームページ  
<http://www.metals-recycling.iis.u-tokyo.ac.jp>  
東京大学生産技術研究所 岡部研究室  
特任研究員 池田 貴  
E-mail: t-ikeda@iis.u-tokyo.ac.jp

#### 2024年度 関連研究会の予定

- ★2024年9月20日(金)★ 寄付研究部門主催 本イベント  
(会場: 生産技術研究所コンベンションホール)

## ★産学連携と人材育成に関するシンポジウム★

(2024.4.22現在)

■2024年9月20日(金)An棟2F コンベンションホール

および Zoom Webinar + YouTube

13:30 ~ 受付開始 14:00 ~ 講演会

17:00 ~ 総合討論 18:00 ~ 研究交流会(要参加登録)

### ■講演会プログラム【敬称略】

司会 東京大学 生産技術研究所

非鉄金属資源循環工学寄付研究部門

特任教授 岡部 徹

#### ・先端技術と人をつなぐデザイン、それを担う人材(40分)

東京大学 特別教授

東京大学 生産技術研究所

非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任教授 山中俊治

#### ・産学連携と人材育成の課題 一産・学を経験してー(仮)

(20分)

東京大学 生産技術研究所

非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任教授 黒川晴正

#### ・大学という場での新しい価値創造の在り方(仮)(30分)

東京大学 生産技術研究所

非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任教授 菅野智子

#### ・私の考える理想の技術開発のかたち(30分)

東京大学 生産技術研究所

非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任講師 大内隆成

#### ・日本版サーキュラーエコノミーの実現を目指した産学連携と人材育成(30分)

早稲田大学 理工学術院 教授

東京大学大学院 工学系研究科 教授

東京大学 生産技術研究所

非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任教授 所 千晴

#### ・JX 金属の学生に向けた活動と社員アイデア創出プラットフォーム『Idea Seed Bank』活動の紹介(30分)

JX 金属株式会社 技術本部技術戦略部

オープンイノベーション担当課長

主席技師 山岡利至

午後5:00 ~ 総合討論

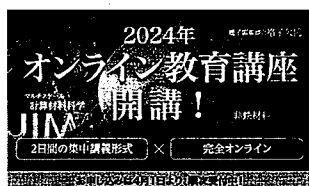
統括と講評

JX 金属株式会社 取締役副社長執行役員 菅原静郎

写真撮影

午後6:00 ~

研究交流会・意見交換会 @ An棟1F レストラン・アーベ



### 2024年度オンライン教育講座 今後の予定

・結晶学の基礎 (開催日: 2024年8月26日(月), 27日(火))

・マルチスケール材料科学 (開催日: 2024年10月28日(月), 29日(火))

・構造材料(2) 非鉄材料編 (開催日: 2024年11月28日(木), 29日(金))

### オンデマンド配信: オンライン教育講座 今後の予定

・金属製錬の熱力学 (配信: 2024年8月1日(木) ~ 8月30日(金))

・工業材料の応力・歪測定 (配信: 2024年10月1日(火) ~ 10月31日(木))

・構造材料(1) 鉄鋼材料編 (配信: 2024年11月5日(火) ~ 12月2日(月))

◇お申込みは、下記 URL よりご案内しております。

<https://jimmm.jp/event/online/index.html>

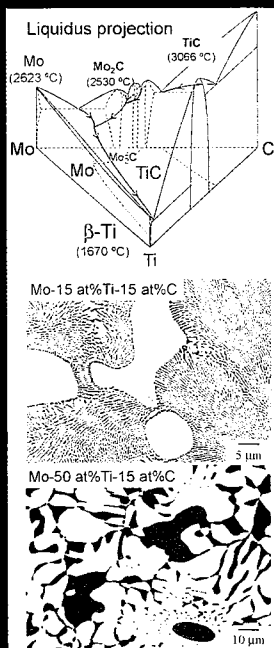
～ご参加お待ちしております。～



# Materia Japan

まてりあ Vol.63

MTERE2 63 (8) 527 ~ 602 (2024)



- ・ 金属なんでもランキング！  
銅における不純物拡散係数の活性化エネルギー



“金属”で病を治す

- ・ レーザ積層造形が生み出す非平衡組織の制御
- ・ 界面やバルクにおける電氣的スピン変換技術
- ・ Mo-Ti-C 三元系の凝固組織と非化学量論 TiC の弾性率



金属材料実験の手引き 2. 特性の計測評価

2-3 磁気特性の計測と解析

2-3-1 磁気測定的基础：静的磁化測定

- ・ 先達からのお便り
- ・ What's 技術士？